

2008 年度

科目名	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者
ゼミナールⅠ		長瀬 美子
授業テーマ 理解を深める、視野を広げる		
授業の概要と目標 文献講読では、①グループごとに担当する箇所を決めて、資料を作成し、発表する、②内容を理解しながら、掘り下げて討論するという手順をとります。事前の準備、発表、運営（進行）もすべて担当者によって行います。文献の講読を通して、一つのことを掘り下げて考え、他者の意見（異質）と出会うおもしろさと難しさを経験し、自分の問題関心をより明確化していきます。文献講読の中で明確になった関心をもとに、個人発表を行い、ゼミナールⅡ、卒業研究へとつなげます。		
評価方法 ・出席、ゼミナール中の発言、グループや個人での発表によって、総合的に評価します。 ・ゼミナールの運営（発表、進行、討論）への関与も評価の対象とします。		
テキスト 相談により決定します。	著者	出版社
参考書 ゼミナールの中で紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
第 1 回 オリエンテーション	ゼミナールⅠの進め方	
第 2 回 子どもを知る（1）	子どもの生活（家庭、学校）はどうなっているか	
第 3 回 子どもを知る（2）	子どものあそび（家庭、学校、幼稚園等）はどうなっているか	
第 4 回 子どもを知る（3）	子どもの学び（学校、塾等）はどうなっているか	
第 5 回 子どもを知る（4）	子どもの友だち関係はどうなっているか	
第 6 回 教育実習に向けて	上級生と交流し、教育実習の話を聞き、実習のイメージと見通しをもつ	
第 7 回 教育実習を終えて	実習経験を交流しながら、これからの各自の課題を明確にする	
第 8 回 講読文献の選定	文献を決め、担当を決定する	
第 9 回 文献講読に向けて（1）	文献に関係のある資料を読み進める	
第 10 回 文献講読に向けて（2）	文献に関係のある資料を読み進める	
第 11 回 文献講読に向けて（3）	文献に関係のある資料を読み進める	
第 12 回 文献講読（1）	資料の作成・発表の仕方について学ぶ	
第 13 回 文献講読（2）	第1グループが発表し、全員で討論する	
第 14 回 文献講読（3）	第2グループが発表し、全員で討論する	
第 15 回 文献講読（4）	第3グループが発表し、全員で討論する	
第 16 回 文献講読（5）	第4グループが発表し、全員で討論する	
第 17 回 文献講読（6）	文献全体にわたって討論する	
第 18 回 文献講読のまとめ	文献全体を通して学んだことをまとめ、交流する	
第 19 回 個人発表に向けて（1）	卒業研究の進め方について	
第 20 回 個人発表に向けて（2）	卒業研究の進め方について	
第 21 回 個人発表に向けて（3）	発表テーマをきめ、資料を作成す	
第 22 回 個人発表（1）	卒業研究に向けての発表を行う	
第 23 回 個人発表（2）	卒業研究に向けての発表を行う	
第 24 回 個人発表（3）	卒業研究に向けての発表を行う	
第 25 回 個人発表（4）	卒業研究に向けての発表を行う	
第 26 回 まとめ	ゼミナールⅠで学んだことをまとめる	